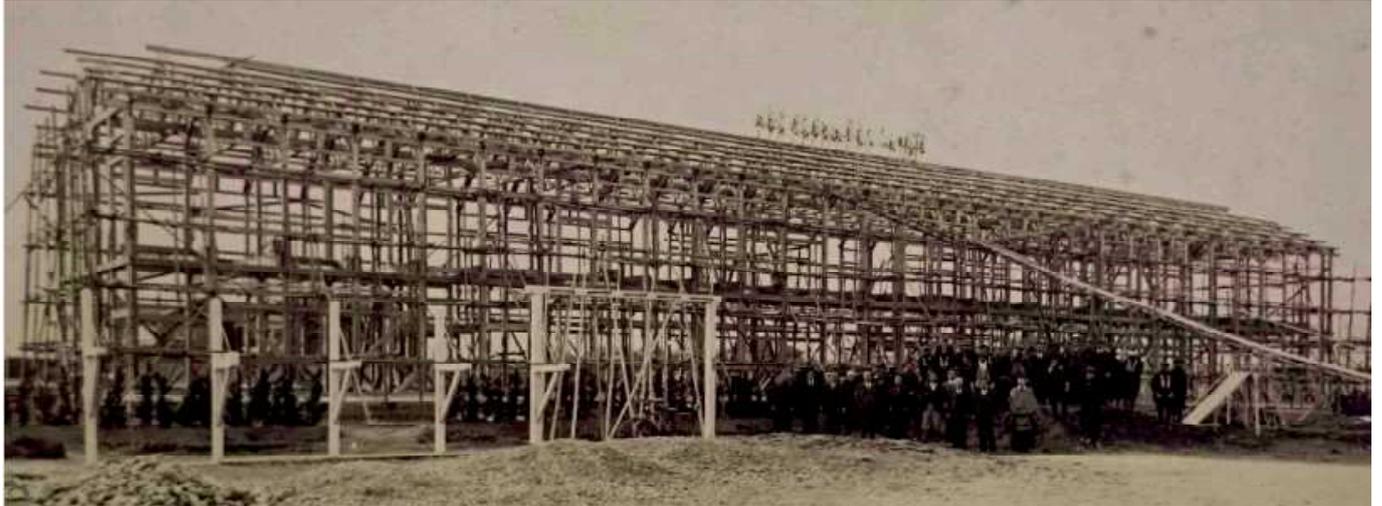


★昔の木造校舎はどうやって建てたのだろうか

昭和13年に西校舎が建てられました。下の写真は、2月17日 上棟式(じょうとうしき)の様子です。上棟式とは、たてもの全体のほね組みができ上がった時に行う式です。いっぱんの木造住宅(もくぞうじゅうたく)と同じような感じですが、式には伊佐具神社の神主(かんぬし)さんや村の有力者、校長先生などの姿が見受けられます。



昭和13年4月1日、2階建て8教室の西校舎が完成しました。下の写真右側が先にできた本校舎(北校舎)、左側が西校舎です。校舎をはさむ低い建物は便所です。本校舎は、4月1日に建設がきよかされ、8月31日に完成、西校舎は、2月17日に上棟(ほね組み仕上がり)、4月1日に完成ですから、ものすごいスピードで工事がすすめられたことが、わかります。関係者のあつい気持ちが、あらわれているようですね。

